

令和8年3月5日

各位

公益財団法人名古屋産業振興公社

個人情報の漏えい事案の発生について

この度、個人情報が含まれる電子メールを誤送信する事案が発生しましたので、下記のとおりご報告いたします。

記

- 1 情報漏えいが発生した日
令和8年3月3日
- 2 誤送信した電子メールに含まれる個人情報
屋号・代表者氏名・電話番号・メールアドレス・web アドレス
- 3 誤送信先の件数
1件
- 4 経緯
 - ・業務内容の確認のため、業務委託先代表のAから受信したメールを添付してAへ返信するところ、誤って姓が同一のBのメールアドレスを手入力して送信。送信内容には、屋号などAの個人情報が記載されていた。
 - ・情報共有のためCCで送信されていた公社職員が送信先の間違いに気づき、情報漏えいが発覚。
- 5 情報漏えい発覚後の対応
 - ・誤送信先であるBに対し同日中に謝罪し、誤送信メールの削除を依頼。
 - ・3月4日、Aに対して、情報漏えいに関する説明と謝罪を行った。
- 6 再発防止策
 - ・メール返信をする際は、原則として、返信機能を使用し、手入力を行わない。
 - ・送信前に、氏名だけでなくメールアドレスにも相違がないかを複数人で確認する。

【お問合せ先】

総務部総務課 052-735-2115